

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館(事業担当)		
事務事業名	総合文化会館事業協会補助事業	事業番号	11603
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室市民
	対象者の今後の予想	人口減に比例して減少が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	芸術文化鑑賞の機会と場の提供を図るため、「The jazz avengers」「森山直太郎」「北海道歌旅座」の公演を実施した	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	様々なジャンルの優れたアーティスト等を招致し、鑑賞機会の充実を図り提供することにより、芸術文化に対する意識の向上を図る	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 コンサート・舞台芸術等の開催数	3件	2件	0件	1件	4件	3件	3件	3件
2 コンサート・舞台芸術等の入場者数	2,100人	1,248人	0人	334人	1,534人	1,167人	1,800人	1,800人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R5予算	R5決算	R6予算	
					6,000	4,557	6,000	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				6,000	4,557	6,000	
	一般財源				0	0	0	
人員(人工)					0.58	0.58	0.58	
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)					4,323	4,323	4,323	
総事業費(=事業費+職員人件費)					10,323	8,880	10,323	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					3,441	2,960		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					8	7		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	根室で観ることのできないアーティストのコンサートなどを開催し、広く市民に観賞の機会の提供を図り、心の豊かさを育む

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	芸術文化鑑賞の機会と場の提供を図るため、世界で活躍するアーティストの公演を開催することができた
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 運営している団体に継続的に補助できるのは、市の他にはない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地域に根ざした芸術文化の創造及び鑑賞の機会と場の提供や根室市における芸術文化事業の振興・発展に寄与するために、現在の体制を維持することが必要である
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない アーティストの交通費・出演料が値上がりする中で、コストの見直しは困難であるが、より一層の工夫を補助団体に呼び掛けていく
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業が無いため、統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 多くの市民に観賞してもらうようにチケット価格を設定しており、これ以上の負担は難しい

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	歴史と自然の資料館				
事務事業名	博物館活動推進事業	事業番号	11799		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-09 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など 対象者の今後の予想	市民・観光客 コロナ禍により減少していた来館者が回復し、コロナ前の人数より増える事が予測される。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	・根室市に関連する歴史資料の調査 ・根室市歴史と自然の資料館の資料館紀要の発行 ・カラフトルリシジミモニタリング調査の実施	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	・学芸員が当市の歴史・自然に関する資料の調査を行い、研究に資する。 ・資料館所蔵資料に関する情報を発信する。 ・モニタリング調査結果から植生の状況やエゾシカの入込を把握し、その変遷を継続して記録することで、カラフトルリシジミ等の保護に資する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 根室市歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	3,603人	1,715人	1,629人	3,203人	3,928人	2,500人	2,500人
2 根室半島チャン跡群の来訪者	930人	3,540人	1,914人	2,242人	4,949人	6,062人	1,500人	1,500人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R6予算		
		1,402		1,354		4,015		
内訳	国道支出金	0		0		0		
	地方債	0		0		0		
	その他	1,402		1,354		4,015		
	一般財源	0		0		0		
人員(人工)		0.30		0.30		0.50		
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)		2,236		2,236		3,727		
総事業費(=事業費+職員人件費)		3,638		3,590		7,742		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		0.9		0.9				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		0.6		0.5				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現時点ではない。
今後の動向・市民ニーズなど	野外での観察会・見学会の開催、小学校等への出前授業、学芸員の調査研究の成果を発表する学芸員講演会の開催や紀要などを発行し、郷土の歴史や特徴ある自然についての学習機会を提供する。 また、根室市の歴史や自然について学ぶ機会を希望する市民は多い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	学芸員が行った調査研究の成果を講演会や紀要を発行し、情報発信を行っている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市立の資料館として行う活動内容であり、現在取り組んでいる内容を市以外で取り組むことは困難である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 資料館がもつ情報の保存・活用や継続したデータ収集をするため、現在の活動を継続する事が必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 資料館として基本となる内容に取り組んでいるので、現段階ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 同様な事業は他にないため、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、受益者負担は考えられない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館		
事務事業名	総合文化会館整備事業	事業番号	11958
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-09 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来に継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など 市民及び文化・芸術活動等、生涯学習団体サークル
	対象者の今後の予想 人口の減少に伴い、比例して減少することが予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	総合文化会館整備事業として、舞台吊物機構改修工事、照明器具LED化工事(小、多目的ホール)、給湯配管更新工事を行った。
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	開館後31年を経過した施設であるため、建物・設備の老朽化が進んでいるが、計画的な整備により文化・芸術活動等の振興や教養の向上を図るための活動を支援する機能を維持し、生涯学習施設の拠点として市民が広く活動できる施設となる。

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 総合文化会館における大・小ホールの使用回数	99回	77回	46回	186回	63回	47回	100回	100回
2 総合文化会館の利用人数	126,929人	82,206人	41,481人	85,930人	74,068人	74,411人	127,000人	127,000人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R6予算		
		149,292		146,300		146,331		
内訳	国道支出金	45,500		45,500		39,200		
	地方債	38,400		37,100		50,000		
	その他	61,037		60,837		57,131		
	一般財源	4,355		2,863		0		
人員(人工)		0.50		0.50		0.50		
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)		3,727		3,727		3,727		
総事業費(=事業費+職員人件費)		153,019		150,027		150,058		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		3,255		3,192				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		2		2				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	経年劣化による大小ホールの舞台吊物機構改修を令和7年度に実施予定。
今後の動向・市民ニーズなど	年間10万人の利用を想定していることから、生涯学習施設の拠点として、市民がいつでも安全かつ快適に利用することができるよう、施設機能の維持を図る。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	緊急性の高い整備を優先的に実施することで、利用者の文化・芸術活動等を支援する機能の維持及び施設の長寿命化を図ることができている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市の施設であり、教育委員会が管理運営しているため不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 施設等で突発的な故障が発生することがあり、施設機能の維持及び利用者の安全を守るため、緊急性の高い整備が発生することがある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 一部の整備において、保守点検と整備工事等を合わせて行うことにより、交通費の縮小等工夫できる部分がある。事業費に影響はないが、同一ホール等で複数の整備を実施する場合は、可能な限り同時期に行うことにより、利用できない期間を短縮できる。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 同様の事業は他にないため、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 施設機能性維持を図る整備事業であることから、利用者に負担いただく性質の経費ではないと考える。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	公民館(事業担当)		
事務事業名	伝統文化・郷土芸能体験プログラム	事業番号	11974
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童
	対象者の今後の予想	少子化により、減少が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	小学生を対象に「茶道」の体験を通して、おもてなしの心、人を思いやる心を学ぶとともに、日本の伝統文化を理解し大切にする機会として実施	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	伝統文化の「茶道」を体験することにより、礼儀作法を習得し、おもてなしや、人を思いやる心を学ぶことができる	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 実施件数(対象校数)	8校	7校	7校	6校	8校	8校	8校	8校
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R5予算	R5決算	R6予算	
					249	239	249	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				249	239	249	
	一般財源				0	0	0	
人員(人工)					0.50	0.50	0.50	
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)					3,727	3,727	3,727	
総事業費(=事業費+職員人件費)					3,976	3,966	3,976	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					497	520		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	教育課程の見直し後も学校で取り組めるよう各学校と協議する
今後の動向・市民ニーズなど	日本の伝統文化の一つである「茶道」を小学生が体験できる機会として、学校から要望がある

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 「茶道」体験を通して、礼儀作法を学ぶとともにおもてなしの心や人を思いやる心が育まれている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 児童が学ぶ機会の意識の高揚を図る観点から、市が実施すべきである
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 教育課程の見直し後も学校で取り組めるよう各学校と協議する
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 小学6年生を対象としているが、小規模校では複数学年を対象としているため、対象者数を少なくすることによる経費の減少及び講師の負担軽減に繋がると考える
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業がないため、統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市内児童が対象事業のため、難しい

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	公民館(事業担当)		
事務事業名	みらいのアーティスト応援事業	事業番号	12357
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童・生徒
	対象者の今後の予想	少子化により、減少が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	文化活動の全道・全国大会に参加する小学校から高校生までの遠征費の助成や各種芸術鑑賞や体験機会を提供する	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	児童・生徒の遠征費の負担軽減と芸術活動の振興	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 利用件数(助成件数・人数)	1件	1件	2件	1件	3件	18件	2件	2件
2 鑑賞機会等の件数	-	2件	1件	1件	1件	1件	2件	3件
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R5予算	R5決算	R6予算	
					2,000	2,175	2,300	
内訳	国庫支出金							
	地方債							
	その他				2,000	2,175	2,300	
	一般財源				0	0	0	
人員(人工)					0.25	0.25	0.25	
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)					1,863	1,863	1,863	
総事業費(=事業費+職員人件費)					3,863	4,038	4,163	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					214	224		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					3,863	4,038		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	日本国内や世界で活躍するみらいのアーティストを育成するため、大会参加に対する実施要綱の一部を改め、補助金から助成金に変更申請手続きの簡素化などを図るとともに、助成対象の年齢を未就学児まで拡充し、助成回数の上限を上げるなど活用しやすいよう改善し、講演会、講習会等の開催や鑑賞・体験機会の提供についても拡充を行った。
今後の動向・市民ニーズなど	本事業に対する市民ニーズがあることから事業を継続し、児童・生徒の遠征費の負担軽減及び講演会等の開催や鑑賞・体験機会の提供等を図る

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	児童・生徒の遠征費の負担軽減が図られ、また、芸術に興味・関心を引く機会提供を行っている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 児童・生徒の文化活動へ意識の高揚を図る観点から、市が実施すべきである
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 大会参加の負担軽減のための助成であることから、より活用しやすいものとなるよう改善を行った
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 大会等への出場状況に沿った、利用者の事務的負担の軽減が図られ、活用しやすい助成基準となるよう改善を行った
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業が無いため、統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 大会参加にあたり、参加者は個人負担をしている

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(文化財担当)		
事務事業名	文化財保存活用推進事業	事業番号	12995
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-09 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民・観光客
	対象者の今後の予想	コロナ禍により減少していた来館者が回復し、コロナ前の人数より増える事が予測される。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	当市には国指定史跡西月ヶ岡遺跡をはじめ、国指定18、道指定4、市指定10の計32の文化財があります。これらの文化財を未来の子どもたちに確実に受け継いでいくことが求められていることから、文化財の保存と活用等を図るための普及啓発に努めます。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	西月ヶ岡遺跡、ランネモト・ノツカマフチャシ跡の環境整備や史跡標柱等の維持補修を行うとともに、日本遺産登録による管内1市3町で連携し史跡の保存と有効活用を図り、交流人口の拡大につながるよう、日本遺産の構成文化財などを中心に史跡巡りのルート化を図り、交流人口の拡充に努める。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 ()	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 根室市歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	3,603人	1,715人	1,629人	3,203人	3,928人	2,500人	2,500人
2 根室半島チャン跡群の来訪者	930人	3,540人	1,914人	2,242人	4,949人	6,062人	1,500人	1,500人
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R6予算		
		10,748		7,185		29,376		
内訳	国道支出金	3,757		1,759		9,599		
	地方債	0		0		4,800		
	その他	0		0		14,977		
	一般財源	6,991		5,426		0		
人員(人工)		0.35		0.35		0.50		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,455 千円)		2,609		2,609		3,727		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		13,357		9,794		33,103		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		3.4		2.4				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		2.2		1.6				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	文化財の保存については、市議会での質問などもあり、市民の関心は高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	歯舞湿原の天然記念物の根室市指定や西月ヶ岡遺跡の追加指定準備、ランネモト・ノツカマフチャシ跡の環境整備など着実に文化財の保存と活用に寄与している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 文化財の保存活用を市以外が取り組むことは難しい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現段階では、現行の手法で取り組むことが望ましい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国指定史跡の追加指定や天然記念物としてのベースとなる内容に取り組んでいるので、現段階ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 個々の文化財に関する内容なので現段階ではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、受益者負担は考えられない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	歴史と自然の資料館		
事務事業名	北方資料研究活用推進事業	事業番号	12720
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-09 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民・観光客
	対象者の今後の予想	コロナ禍により減少していた来館者が回復し、コロナ前の人数より増える事が予測される。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	北構保男氏寄贈の考古資料の調査研究を進めるとともに、資料の保存と公開などの機能充実を図る。 アイヌ関係の展示を拡張・充実を図るほか、根室半島チャン跡群等の観光プロモーション事業を推進する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	オホーツク文化の埋蔵文化財をはじめとする資料の調査と、その保存と公開のための機能充実を図り、資料の活用を推進する。 根室の特徴的なアイヌ民族の歴史や文化を次世代へ継承し、また情報発信し内外に伝えることにより、アイヌ文化と地域の振興を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 根室市歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	3,603人	1,715人	1,629人	3,203人	3,928人	2,500人	2,500人
2 根室半島チャン跡群の来訪者	930人	3,540人	1,914人	2,242人	4,949人	6,062人	1,500人	1,500人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R6予算		
		7,532		8,938		4,396		
内訳	国道支出金	4,704		4,632		2,908		
	地方債	0		0		0		
	その他	2,828		2,828		1,488		
	一般財源	0		1,478		0		
人員(人工)		0.30		0.30		0.50		
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)		2,236		2,236		3,727		
総事業費(=事業費+職員人件費)		9,768		11,174		8,123		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		2.4		2.8				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		1.6		1.8				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現時点ではない。
今後の動向・市民ニーズなど	北構氏から寄贈された資料は、市民の関心が高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	北構氏寄贈資料のデジタル図化や宣材写真の撮影を行い、今後の活用や普及に結びついている。アイヌ関係の史跡のチャシ跡の3DCG映像制作や寛政の殉難墓碑説明板の更新を行い、当市における特徴的なアイヌ文化や歴史の紹介を行う。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 北構氏の研究業績を後世に伝えるとともに、北構氏寄贈資料の保存と活用を図るためには、資料館で行うことが必要。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない アイヌ政策推進交付金の有効活用を図りながら、必要に応じ、見直しが必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 資料館として基本となる内容に取り組んでいるので、現段階ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 同様な事業は他にないため、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、受益者負担は考えられない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和6年9月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和5年度】

主管課名(担当名)	総務課(総務担当)				
事務事業名	根室市史編纂事業	事業番号	12545		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市史編さん委員会において、決定した市史の構成及び執筆方針等に基づき、委託業者が執筆作業を行い、執筆された原稿を委員会で監修といった行程で編さん作業を行うものである。また、有識者を市史編さん委員会顧問として委嘱し、委託業者及び事務局への助言など事業の推進を図っている。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	令和6(2024)年度の発刊を目指し、市史の編さん作業を進め、これまでの根室市の歩みを振り返り、市民が地域に対する理解を深め、郷土愛を醸成する基盤として次代を担う世代への歴史を継承するとともに、市民との協働のまちづくりと文化の向上に資することを目的とする。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		R1	R2	R3	R4	R5		
1 編纂作業の進捗	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	-
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R5予算		R5決算		R6予算		
		5,763		5,013		5,757		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	5,763		5,013		5,757		
	一般財源	0		0		0		
人員(人工)		0.50		0.50		0.50		
職員人件費(=人員(人工)×7,455千円)		3,728		3,728		3,728		
総事業費(=事業費+職員人件費)		9,491		8,741		9,485		
単位コスト実績値1(=総事業費÷成果実績値)		3,796		3,496				
単位コスト実績値2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	事業の進捗が遅れていることから委託業者との打合せや市史編さん委員会顧問との意見交換を通じて、北方領土の記述に関する小委員会の設置など着実に編さん作業を進めるための体制整備を図るとともに、より多くの市民が触れることができる方法を検討していくことが必要と考える。
今後の動向・市民ニーズなど	根室市史は、昭和43年の発行以来、それ以降の根室市に関する歴史をまとめた書物等はなく、これまでの出来事を歴史資料として後世に伝えていくことが行政の役割であり、郷土愛を育む見地からも市民ニーズが高いものと考えられる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 主に行政資料から基づく、正確な歴史認識、公正な立場から市史をまとめるためには、内容の確認など市が事業主体となり、編さん作業を進めていく必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 「新根室市史」に相応しい内容とするため、市史編さん委員や顧問の意見を踏まえながら、必要な見直しを適宜行うとともに、市民が歴史に触れる機会を検討するなど、多くの方が編さん作業に係わることができる取り組みを進めていく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市史の構成内容等の見直しによりコスト削減を図ることは可能であるが、「新根室市史」の発刊を目的としているため、内容の充実を図ることが重要と考えることから、その手法は限定的である。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市史編さんといった事業の性格上から統合できる事業は限定的と考えるが、歴史を振り返る若しくは歴史資料の収集や保存といった事業との統合は可能と考える。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市史については、一定部数を製本、資料配布とする予定であり、希望する一般の方への提供は、必要経費(印刷代など)の負担を求めることも検討する必要がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R6年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和6年11月